

# GIGA スクール通信



G I G A…Global and Innovation Gateway for All

今号担当：総務課教育政策担当

## OKickstart Program(研修)を実施しました

現在、導入を進めている Chromebook の活用促進を図るため、1月6日から14日までの期間で、「Google for Education (Google が教育機関向けに提供するシステム)」と「G Suite for Education (各種アプリの総称)」に関する研修「Kickstart Program」を実施し、各学校から2名の方に参加いただきました。

オンラインでの「プレ研修 (1～2時間程度)」と、専門講師による「コア研修 (集合による対面研修)」の2段階の研修でした。本通信では、コア研修の様子と、受講者の感想のうち、活用のイメージに関するものを一部紹介いたします。



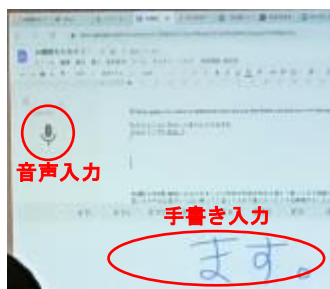
●デジタルホワイトボード「Jamboard」の付箋機能を使った意見交流を体験。



●「Googleclassroom」で各受講者がクラスを開設。実際に課題を作成し、小グループで解き合う演習。



●「Googleclassroom」を使って作成・実施したアンケートやテストの結果を、「スプレッドシート」と連携させることでAIが瞬時にグラフ化。



●手書きや音声でも入力が可能。個の状況に応じた活用や、英語の発音の学習での活用を提案。



●ビデオ会議アプリ「Google Meet」(「Zoom」に相当)を使ってオンライン会議を体験。



●「スプレッドシート」のファイル共有機能により、受講者同士が研修の中間感想をリアルタイムで共有。

### 【受講者の感想 (活用のイメージに関するもの)】

- 「Jamboard」については、グループワークでの活用など、具体的な活用のイメージが湧いた。
- 様々な入力方法があるため、低学年でも活用できそうな見通しをもつことができた。
- コメント機能を使って作文の添削をすると効果的かもしれない。
- 資料中の重要と考える箇所に、各自が共同編集機能で印を付けることで違いを可視化できる。
- まず、教員が使い倒さなければ。教科書やノートと同じレベルで活用できるようにしたい。